



## 統合報告書

### ① デジタルトランスフォーメーションについて

## おかげさまで30周年

熊本で育てていただき30年を迎えることができました。私自身も社長となり15年が経ちました。私たちはサービス業ということもあり感動をテーマに会社運営をしております。その想いはこれから30年後も100年後も普遍的な想いとして続けて欲しいと願い、経営理念の存在意義に入っております。

毎年従業員数が増え続け100名に近づいてきました。これから今まで以上に「従業員の幸せ」を考え実行することが重要だと日々痛感しております。2030年までの中期計画目標を「社員の幸せはお客様の幸せに、七城観光バスは社員を幸せにする組織になる」としました。それを達成するための施策はいくつかありますが、その中の2030重点施策を「睡眠と対話」としております。

### 従業員の幸せ＝働きがいと生きがい

この式を考えたときに一番最初に思い浮かんだ言葉はワークライフバランスでした。仕事と人生のバランスを整えるためにどうしたらいいか？健康経営に取り組んでおりますが度々産業医の先生から指導を受ける「睡眠」。企業の従業員の睡眠時間が増えれば増えるほど業績が上がる。また働きがいのポイントも上がると考えています。

### 睡眠

睡眠時間を増やすためには休日数を増やす、残業時間を減らし勤務間インターバルを長くすることが課題です。そのためにDX化を進めております。まずは運行管理でデジタル化を実施して運転士たちの労務管理が瞬時にできるようになり、現状を知ることができました。この情報を配車計画に活かして拘束時間を短くするように取り組んでおります。間接部門では経理・人事・給与・販売で積極的にDX化（クラウド化）を進め残業時間を減らす施策と、通常9時～18時勤務を9時～17時勤務に時短勤務を実施しています。個人の生活リズムにも融通が利くようにフレックスタイム制も導入しております。

### 対話

そしてもう一つの重点施策が対話です。1on1ミーティング、チームミーティング、全体ミーティングはもちろん、会社オフィシャルの懇親会やスポーツ大会を多く設定してコミュニケーションの機会を増やしております。職場での人間関係は大事です。チームの仲間たちと毎日笑顔で挨拶ができる環境を心がけています。

プライベートの時間がしっかり確保され、職場に行ったら仲間たちとの関係も良好。仕事から人生に正のスパイラルを回すイメージで従業員の幸せを追求しております。

睡眠と対話の2つを基盤として、好き（好きな仕事）、得意（人材ポートフォリオ構築）、役に立つ（人材マネジメント研修）、報酬（適切な人事評価）の4つの課題に取り組み従業員のWell-beingを追求してまいります。

最後に私たちは七城観光バスは私たちだけでは運営はできません。パートナー企業様があってのことです。お客様、株主様、パートナー企業様、私たち4者でリーディングカンパニーを目指していければと考えております。今後とも、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



七城観光バス 代表取締役

荒木裕一朗

## 存在意義

七城観光バスは  
「人に感動を提供して、人々の人生を豊かにする」  
ために存在しています。

## 目指す姿

私たちの目標は「社員が幸せであること」。

そして「お客様・株主様・パートナー企業様・社員と共に私たちの事業領域でリーディングカンパニーになるために価値を創造すること」です。

## 3つのテーマと3つの約束

目標達成のために3つのテーマと約束で持続可能な企業と社会を目指します。

3つのテーマ：ビジネスモデル 人材戦略 事業戦略

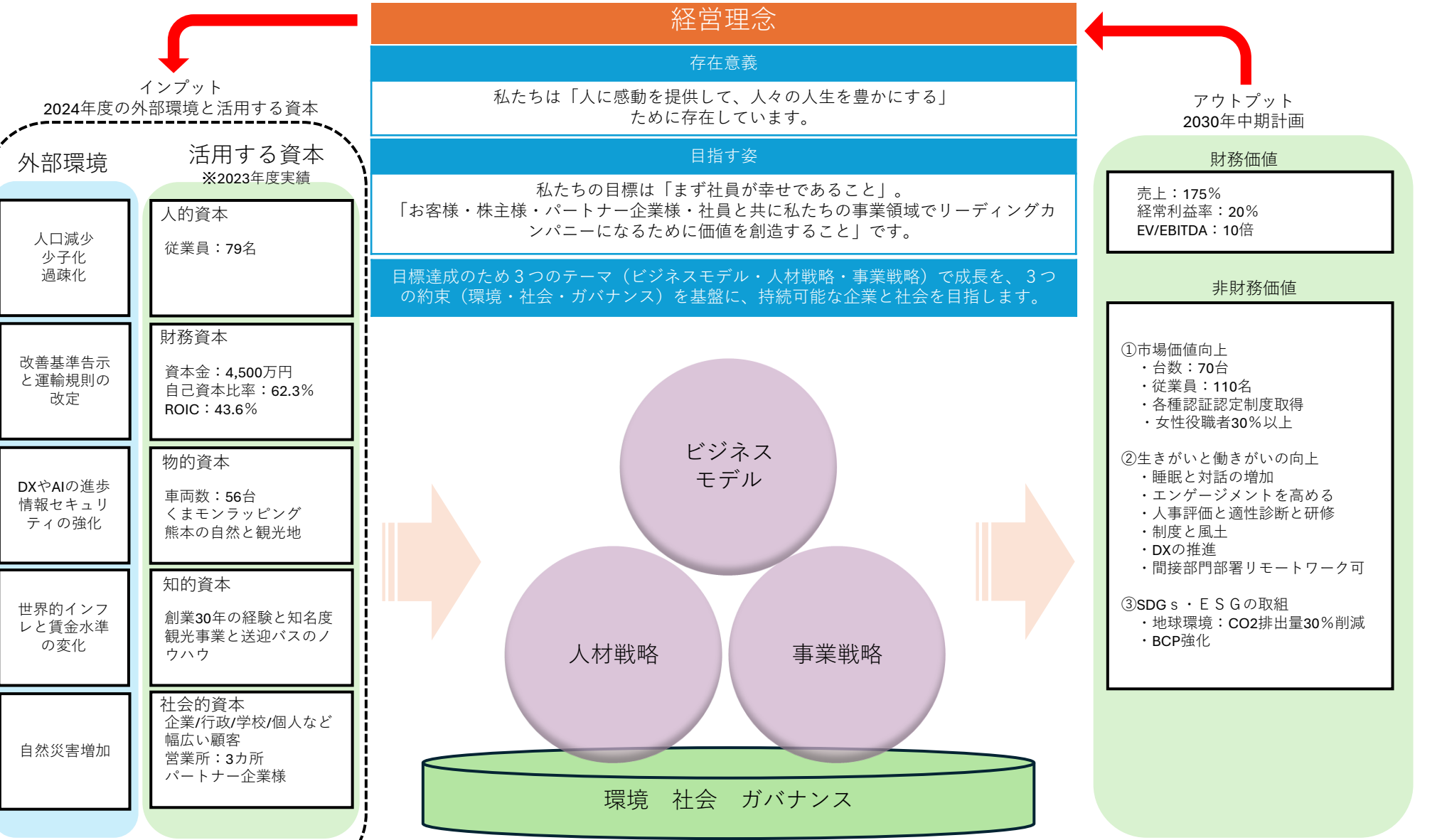
3つの約束：環境 社会 ガバナンス



# 目標達成のためのプロセス

## 2030中期計画目標

～社員の幸せはお客様の幸せに、七城観光バスは社員を幸せにする組織になる～



# デジタルトランスフォーメーションの取組

## DX理念

### ■ ミッション

新たな価値の創造とエンゲージメントの向上

- ・ 輸送の安全性を高めるために、デジタル技術やデータ活用をして、運行管理を高度化させる。
- ・ 社員の幸せを追求するために、デジタル技術やデータ活用をして、働きがいや生きがいを見いだせる環境を創る。

### ■ ビジョン（ミッションを達成するための具体的方法や方向性）

運行管理と管理部門業務のDX化とデジタル人材の育成

AIやクラウド技術を活用して、従来の業務プロセスをデジタル化し、効率化・最適化を図る。

## 企業経営と情報処理技術の活用について

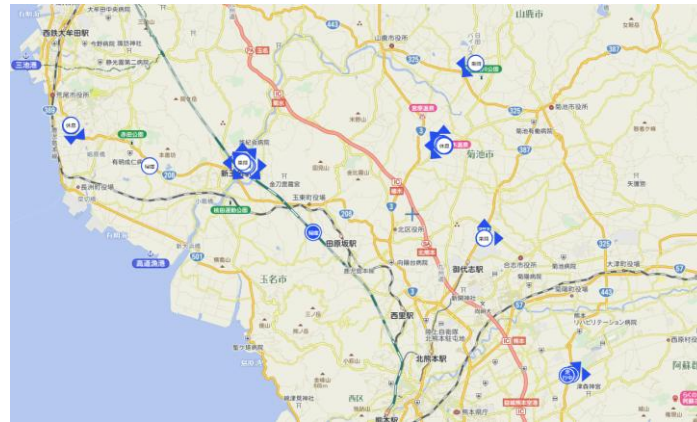
- ① 人事課・・・人事マネジメントから給与までクラウドシステムの導入
- ② 経理課・・・経理ソフトのクラウド化
- ③ 販売課・・・予約システムのクラウド化

# ④運行管理課

システムを導入でDXを実施しています。AIやクラウド技術を活用して、従来の業務プロセスをデジタル化し、効率化・最適化を図っています。

特に、運転士の労働管理や車両の状況監視といった機能は、データを活用して運行管理を合理化し、安全性を高めることを目的としています。これらの取り組みにより「業務の効率化」や「付加価値の創出」に寄与しています。

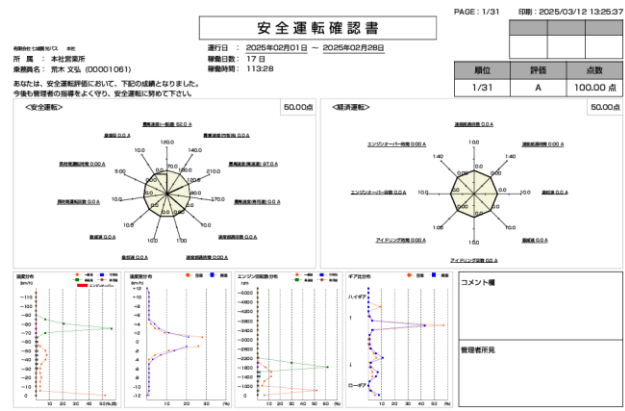
### 車両の位置情報を瞬時に把握



### 年月日の労務状況を瞬時に把握

日付	始業時刻	終業時刻	始業-始業時間	終業-終業時間	別所	拘束時間	休憩時間	1週間拘束時間	休憩時間	分割拘束時間	労務率	拘束率
02/01											1.76	14.37
02/02											1.76	14.37
02/03											1.76	14.37
02/04											1.76	14.37
02/05											1.76	14.37
02/06											1.76	14.37
02/07											1.76	14.37
02/08											1.76	14.37
02/09											1.76	14.37
02/10											1.76	14.37
02/11											1.76	14.37
02/12											1.76	14.37
02/13											1.76	14.37
02/14											1.76	14.37
02/15											1.76	14.37
02/16											1.76	14.37
02/17											1.76	14.37
02/18											1.76	14.37
02/19											1.76	14.37
02/20											1.76	14.37
02/21											1.76	14.37
02/22											1.76	14.37
02/23											1.76	14.37
02/24											1.76	14.37
02/25											1.76	14.37
02/26											1.76	14.37
02/27											1.76	14.37
02/28											1.76	14.37
02/29											1.76	14.37
02/30											1.76	14.37
02/31											1.76	14.37
02/32											1.76	14.37
02/33											1.76	14.37
02/34											1.76	14.37
02/35											1.76	14.37
02/36											1.76	14.37
02/37											1.76	14.37
02/38											1.76	14.37
02/39											1.76	14.37
02/40											1.76	14.37
02/41											1.76	14.37
02/42											1.76	14.37
02/43											1.76	14.37
02/44											1.76	14.37
02/45											1.76	14.37
02/46											1.76	14.37
02/47											1.76	14.37
02/48											1.76	14.37
02/49											1.76	14.37
02/50											1.76	14.37
02/51											1.76	14.37
02/52											1.76	14.37
02/53											1.76	14.37
02/54											1.76	14.37
02/55											1.76	14.37
02/56											1.76	14.37
02/57											1.76	14.37
02/58											1.76	14.37
02/59											1.76	14.37
02/60											1.76	14.37
02/61											1.76	14.37
02/62											1.76	14.37
02/63											1.76	14.37
02/64											1.76	14.37
02/65											1.76	14.37
02/66											1.76	14.37
02/67											1.76	14.37
02/68											1.76	14.37
02/69											1.76	14.37
02/70											1.76	14.37
02/71											1.76	14.37
02/72											1.76	14.37
02/73											1.76	14.37
02/74											1.76	14.37
02/75											1.76	14.37
02/76											1.76	14.37
02/77											1.76	14.37
02/78											1.76	14.37
02/79											1.76	14.37
02/80											1.76	14.37
02/81											1.76	14.37
02/82											1.76	14.37
02/83											1.76	14.37
02/84											1.76	14.37
02/85											1.76	14.37
02/86											1.76	14.37
02/87											1.76	14.37
02/88											1.76	14.37
02/89											1.76	14.37
02/90											1.76	14.37
02/91											1.76	14.37
02/92											1.76	14.37
02/93											1.76	14.37
02/94											1.76	14.37
02/95											1.76	14.37
02/96											1.76	14.37
02/97											1.76	14.37
02/98											1.76	14.37
02/99											1.76	14.37
02/100											1.76	14.37
合計								87.28	884.00			1846.00

### 運転技術向上・運行を点数化



## 戦略を効果的に進めるための体制

- ①DX推進部を設置
- ②デジタル人材の育成・・・DXビジネス検定など資格取得の推進

## 最新の情報処理技術を導入するための環境

投資目標：毎年50万円～200万円

- ①ハードウェア・・・コンピュータの入れ替えなど物理的基盤整備
- ②ソフトウェア・・・業務効率化ツールの導入、AIやビッグデータ分析ツールの導入
- ③セキュリティ対策・・・ホームページの個人情報セキュリティ強化、ウイルス対策ソフト導入、ファイアウォール機器導入
- ④デジタルワークプレイスの構築

## 戦略の達成状況に係る指標

KPI：営業利益率20%

- ①データ活用による運行管理の効率化  
2023年度までに全車両デジタコ装着完了
- ②データ活用による間接部門の効率化  
2026年度までに人事マネジメント・給与・経理・販売システムのクラウド化完了
- ③デジタル人材育成  
2025年度からDXビジネス検定2名ずつ取得

# サイバーセキュリティに関する対策の的確な策定及び実施

- ①情報セキュリティ基本方針の策定
- ②ネットワークセキュリティ・・・ウイルス対策ソフト導入、メールセキュリティシステム導入、ファイアウォール機器導入済み
- ③従業員の意識向上と教育・・・全従業員に対して、セキュリティ意識向上のための研修やトレーニングを定期的実施する